



熊本県ごみゼロ
シンボルマスコット
「ゼロッピー」

循環型社会情報誌

ばってん

リサイクルくまもと

熊本県はレジ袋削減に取り組んでいます。

私たちの生活は、社会経済の発展に伴い豊かで便利になる一方、日常生活や事業活動の中で温室効果ガスや廃棄物を出し続けた結果、地球温暖化や最終処分場のひっ迫といった問題を発生させてきました。

この反省から、大量生産、大量消費、大量廃棄型のライフスタイルを見直して、資源の消費を抑制し、環境への負荷の少ない「循環型社会」や「低炭素社会」の実現を図ることが急務となっています。

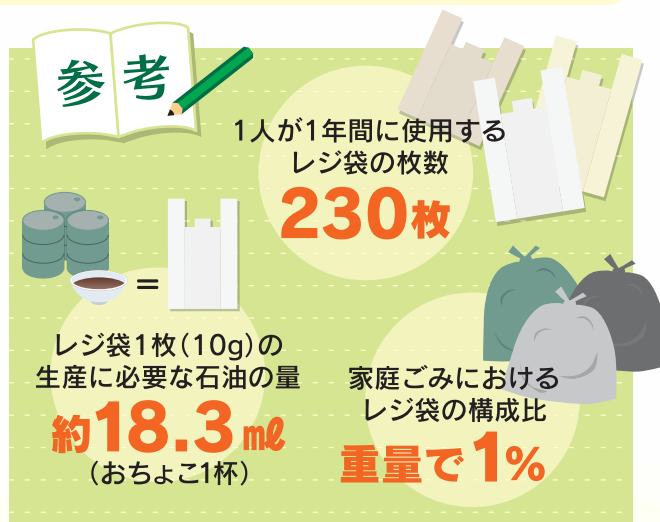
そこで、熊本県では、環境にやさしいライフスタイルを広げるため、県民、事業者、行政が協働したレジ袋の削減の取組みを推進しており、現在6市(熊本市、水俣市、上天草市、合志市、宇土市、天草市)で、レジ袋削減の手法の中で最も効果が高いレジ袋無料配布中止(有料化)に取り組む、大きな成果があがっています。

このレジ袋無料配布中止等の取組みを県内全市町村へ拡大するため、さまざまな取組みを行っています。

無料配布中止等レジ袋削減に取り組む市町村

(H24.2.1現在、34市町村)

実施中	6市	熊本市(H21.11)、水俣市(H21.11)、上天草市(H22.4)、合志市(H23.6)、宇土市(H23.10)、天草市(H23.10) ※()内は開始時期
協議会設置等	25市町村 (熊本市、宇土市、宇城市、合志市は重複)	宇城市、熊本市圏協議会(熊本市、宇土市、宇城市、合志市、美里町、玉東町、大津町、菊陽町、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町) 人吉球磨地域(人吉市、錦町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村、あさぎり町)
検討会開催等	7市町	玉名市、氷川町、阿蘇市、山鹿市、八代市、菊池市、芦北町



環境にやさしいライフスタイルを広げるために、
小さな行動から始めましょう。

みんなで取り組むと大きな力につながります。
皆さん「買い物にはマイバッグを持参しましょう」

「小さな習慣 大きなエコです マイバッグ」

熊本県マイバッグキャンペーン ゼロッピー大賞(八代市 原田 八重さんの作品です)



くまもとサプライズ
キャラクター
くまモン